

様式 (6)

学 位 審 査

| | | | |
|--|------------|---------|---------|
| 学 位 番 号 | 乙 第 2786 号 | 氏 名 | 木 内 有 希 |
| 審 査 委 員 会 | 主 査 教 授 | 川 上 順 子 | |
| 論文審査の要旨 (400 字以内) | | | |
| <p>申請論文はガンマナイフの末梢神経への影響を、座骨神経損傷神経因性疼痛モデルを用いて行動学的、組織学的に報告した質の高い論文である。末梢神経結札によりアロデニアが確立したラットの損傷神経へガンマナイフ 90Gy を照射した。二週間後より鎮痛効果が得られ始めた時期に一致して、坐骨神経においてグリア由来神経栄養因子 (GDNF) タンパク質の発現が上昇した。行動に鎮痛効果が得られた時期には、また、マクロファージの集積、ミエリンデブリ除去の亢進、さらに β III チューブリン (再生神経マーカー) と P0 タンパク質 (再髄鞘化マーカー) の増加がウエスタンブロット法で確認された。準超薄切片ではガンマナイフにより、有髄神経の直径の大きさ及び線維数が有意に増加したことが示されている。ガンマナイフが初期においては末梢神経損傷の再生を速める事が示唆される初めての研究であり、ガンマナイフの機能的な効果を示す貴重な論文である。</p> | | | |
| <p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p> | | | |